

第9回ドームバトル in 岡山

参加数：30 チーム（予定）

主催：全国軟式野球大会PRIDE JAPAN実行委員会

協賛：ナガセケンコー(株)、BSO(株)

大会運営：PRIDE JAPAN、岡山県草野球連合、球場責任者

開催期間：2023年11月～2024年3月

大会形式：予選リーグ戦(2試合)+決勝トーナメント

大会参加費：15,000円(別途試合ごとに審判費が必要になりますので抽選会時に予選リーグ戦2試合分の審判費4,000円を集金いたしますので各チーム必ず持参してください。)

運営：球場及審判員は主催者側で手配(予選リーグの塁審は出場チームの相互協力)

優勝チーム：岡山県代表としてドーム王座決定戦出場権獲得(会場はプロ仕様ドーム球場)

歴代優勝チーム：第1回 Friends、第2回 Pampers、第3回 ミラクルスターズ、第4回 ベイブルース、第5回 SouthBeans、第6回 ミラクルスターズ、第7回 Cクラブ、第8回 Royary

●大会の流れ

予選リーグ：3チームの総当たりリーグ戦を行い順位を決定。各ブロック1位チームが決勝トーナメントへ出場できる。30チームの10ブロック

：救済措置としてWC(ワイルドカード)枠を設ける。各ブロック2位の上位2チームが決勝トーナメントへ出場する。※参加チーム数により変更あり

合計12チームで決勝トーナメントを開催する

勝ち点について：試合ごとに、勝ち=2点、引き分け=1点、負け=0点、不戦敗=-1点が加算される。不戦敗の場合、スコアは0-4とする。

・不戦敗とは試合開始時刻に9名揃わなかった場合、審判担当を行わなかった場合、球場責任者の指示に従えない場合。

：順位の判断基準(予選リーグ)

① 勝ち点数、②直接対決の勝利チーム、③失点数(少)、④得点数(多)

決勝トーナメント：30チーム、各ブロック予選1位通過10チーム+WC枠2チームによりトーナメント方式で行う。※参加チーム数により変更あり

去年は、24チーム、各ブロック予選1位通過8チーム+WC枠4チームによりトーナメント方式で行いました。

ドーム王座決定戦：『岡山県代表』VS『愛知県代表』にて行う。

●球場責任者

・出場チームから事務局が選出した8チームに大会運営に携わっていただきます。

岡山Liberty、(株)まとい、SouthBeans、CLOUD9、BESTONE、Royary、TREASON、slugger

・各チームは球場責任者の指示に必ず従うこと。

●試合日程

※プライドジャパンが主催する他大会の進行状況、参加チームの影響で日程の追加、日程の変更の可能性が大いにありますので柔軟に対応してください。

11月5日(日)、11月12日(日)、11月19日(日)、11月26日(日)

12月3日(日)、12月10日(日)、12月17日(日)

1月14日(日)、1月21日(日)、1月28日(日)

2月4日(日)、2月11日(日)、2月18日(日)、2月25日(日)

3月3日(日)、3月10日(日)、3月17日(日)、3月24日(日)、3月31日(日)

プライドジャパン主催大会で日程が重なるチームの場合のみ試合日程変更を行うことがあります。

岡山担当の連絡先

担当：面手

連絡先：080-3056-5033

●審判について

予選リーグのみチーム塁審&ボールボーイ

《1日4試合の場合》

第①試合・・・第②試合の両チームより2名ずつ選出

第②試合・・・第①試合の両チームより2名ずつ選出

第③試合・・・第④試合の両チームより2名ずつ選出

第④試合・・・第③試合の両チームより2名ずつ選出

《1日3試合の場合》

第①試合・・・第③試合の両チームより2名ずつ選出

第②試合・・・第①試合の両チームより2名ずつ選出

第③試合・・・第②試合の両チームより2名ずつ選出

※各チーム2名の協力ができない場合、不戦敗となります。

※人数不足等で試合を棄権する場合も2名の協力をする事。

※塁審&ボールボーイの派遣を行うチームは担当の試合開始30分前には必ず集合し、審判または球場担当者に到着の連絡をすることとする。

※試合開始前のライン引きは塁審担当のチームで担当すること。(第①試合に限り第①両チームでライン引きを行い会場準備をすること。)

●ライン引きについて

第①試合目は第①試合目の両チームで行う。

第②試合目は第①試合目の両チームが行う。

第③試合目は第②試合目の両チームが行う。

第④試合目は第③試合目の両チームが行う。

第④試合目のチームは、試合終了後、ベンチの清掃等グラウンドの片付けを行うこと。

●その他

大会中に発生した事故、傷害、トラブル、野球道具の損傷に関して主催者は一切責任を負わない。

大会の運営に関して当規約に明記されていない事項を決定しなければならない場合、その決定権は主催者が行う。

●大会規約

(1) 試合時間、イニング

(予選リーグ、決勝トーナメント1・2回戦)

90分または7回制とする。80分を超えて新しいイニングには入らない。

・勝っていても裏の攻撃終了まで実施する。(予選リーグで勝ち点が並んだ場合、失点で順位に影響が出るため)

(決勝トーナメント準決勝・決勝)

90分または7回制とする。80分に到達したイニングを最終回とする。ただし、後攻側チームの攻撃中に80分到達し、その時点で後攻攻撃チームが得点優位の場合に限り、次のイニングを最終回とする。(守り負けなし)

・試合時間の判断は審判又は球場責任者の指示に従うこととする。(80分時点で判断)

・雨天等悪天候、日没等により試合続行が不可能となった場合は4回終了を持って試合成立とする。

(2) 同点の場合

(予選リーグ)

90分または7回終了時点で同点の場合、引き分けとする。(延長戦は行わない。)

(決勝トーナメント)

90分または7回終了時点で同点の場合、タイブレークを1死満塁、継続打者で勝敗がつくまで行う。

(3) コールドゲーム

(予選リーグ)

コールドなし

(決勝トーナメント)

3回10点差、4回以降7点差とする。

(4) 試合ルール

・先攻後攻はじゃんけんで決定する。

・ルールは公認野球規則に準ずる。

・グラウンドルールは当該審判員または球場責任者の判断により決定する。

・指名打者は使用可能(投手のみ)、試合途中DH解除できない。(ベンチからしかリリーフ投手になれない)

(5) 審判員

(予選リーグ)

球審1名を主催者側で手配、塁審は試合前後の各チーム2名選出

(決勝トーナメント)

球審1名と塁審1名を主催者側で手配、2人制で行う。

(6) 用具

- ・打者は必ずヘルメットを着用
- ・走者は必ずヘルメットを着用
- ・捕手はマスク、レガース、プロテクターを着用
- ・ユニホームは統一のこと

(7) その他

- ・試合ごとにケンコーボール2球を提出
- ・ファールボール等で試合球を紛失した場合、攻撃側チームが新球を補充すること。
- ・オーダー用紙は3部を提出(自チーム用、相手用、本部用)
- ・試合開始時刻に9名が揃わなかったチームは不戦敗とする。
- ・グラウンド整備、会場準備、後片付けファールボール拾いは両チーム協力し行うこと。

(8) 審判費

- ・審判費は試合ごとに各チーム支払い

(予選リーグ)・・・1試合2,000円 ※抽選会時に集金します。

(決勝トーナメント)・・・1試合4,000円(2人制)

※上記金額は1試合あたりの1チームの負担金となります。オーダー交換時に担当者にお渡しください。

●選手登録

専用の選手登録用紙をドームバトルホームページからダウンロードし10/22(日)までに面手までFAXまたはメールにて提出してください。(二重選手登録不可)

大会開催中の選手変更、追加に関しては、**当該試合の1週間前を期限**として可能とする。その際は、必ず期限を守り、選手登録表を面手まで再提出すること。(他チームで登録しているまたは他チームで登録していた選手は不可)

二重登録、追加登録等で違反が発覚した場合、没収試合と来年度以降チーム登録、選手登録を認めない場合あり。